ADVENTURE WORLD

NEWS RELEASE　　２０２６年１１月１２日

今シーズン誕生したペンギンの赤ちゃんについてのご報告

～キタイワトビペンギン・ジェンツーペンギンの赤ちゃん８羽のうち３羽が死亡、５羽は成育中～





アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では、今シーズン、キタイワトビペンギン３羽、ジェンツーペンギン５羽の計８羽の赤ちゃんが誕生いたしました。孵化後の赤ちゃんは非常に繊細で、見守りとケアを続けてまいりましたが、初期成育の過程において、キタイワトビペンギン２羽、ジェンツーペンギン１羽の死亡が確認されました。 温かく見守ってくださっている皆様に、いのちを育む現場の現状をお伝えするとともに、現在成育している５羽の赤ちゃんたちの近況についてお知らせいたします。なお、赤ちゃんたちはバックヤードで過ごしているため、直接ご覧いただくことはできません。今後も公式SNS等を通じて、赤ちゃんたちの成長の様子をお届けしてまいります。

■ 今シーズン誕生したペンギンの赤ちゃんについて

１．キタイワトビペンギン（今シーズン計３羽誕生）

絶滅危惧種であるキタイワトビペンギンの種保存に向けた人工授精の取り組みにおいて、注目の卵を含む計３個の有精卵が今期無事に孵化いたしました。 誕生後、慎重に見守りを続けてまいりましたが、２羽につきましては残念ながら成育にいたらず死亡が確認されました。なお、YouTubeライブ配信を通じて多くのゲストの皆様に誕生を見守っていただいた１０月２８日生まれの赤ちゃんは、現在も親元で順調に成長しています。

２．ジェンツーペンギン（今シーズン計５羽誕生）

ジェンツーペンギンも今シーズン計５羽の赤ちゃんが誕生いたしました。 このうち１羽が初期成育の過程で死亡いたしましたが、現在、成育中の４羽の赤ちゃんはバックヤードの巣にて親鳥のお腹の下で温められながら、自然育雛ですくすくと育っています。子育ての様子を皆様にもご覧いただけるよう、海獣館２階の展示場前モニター等を通じて、親子の姿をリアルタイムでお届けしております。

＜各個体の成育状況一覧＞

キタイワトビペンギン

１羽目（１０月２５日誕生）：１１月９日 死亡確認（死因：卵黄嚢吸収不全）

２羽目（１０月２７日誕生）：１１月６日 死亡確認（死因：消化機能低下に伴う循環不全）

３羽目（１０月２８日誕生）：親元にて成育中 。「DNA鑑定（父子判定）」を経て、人工授精による受精の成否についての検証を進めてまいります。

ジェンツーペンギン
　１羽目（１１月２日誕生）：親元にて成育中
　２羽目（１１月３日誕生）：１１月６日 死亡確認（死因：病理検査中）
　３羽目（１１月４日誕生）：親元にて成育中
　４羽目（１１月８日誕生）：親元にて成育中
　５羽目（１１月９日誕生）：親元にて成育中

パーク内では現在、アデリーペンギンやヒゲペンギンの産卵が始まり、親鳥たちが交代で卵を温める姿が見られるなど、いのちの営みは今も続いております。 小さないのちをつなぐことの難しさと向き合いながら、今回の経験を今後の飼育や、これから生まれてくる命への取り組みに生かし、これからも一羽一羽のいのちに真摯に向き合ってまいります。